公立置賜総合病院

令和6年5月 第68号



医療連携だより

医療連携のネットワークづくりに向けて

副医療監(兼)院長 江口英行

特集: 『医療連携のネットワーク

づくりに向けて』

院長江口英行

• • • 1

医療連携・相談室担当医師&スタッフ紹介・・・2~3

医療連携・相談室のご紹介

• • • 4

令和 5(2023)年 5 月に医療連携だより第 65 号で、最近の糖尿病に関する話題「スティグマとアドボカシー」について投稿させていただいたばかりですが、今回は立場が変わり院長としてご挨拶申し上げます。

当院は平成 12(2000)年 11 月に開院 し、平成 15 年に医療連携室が設置され、 平成 22 年に医療連携・相談室に改名し現



在に至り、これまでスタッフの充実を図り、連携、相談支援、入退院支援など 多岐にわたる活動を行ってきました。さらに令和 6 年 2 月 13 日には公立置 賜総合病院ホスピタルプラザ内に「患者サポートセンター」が設置され、がん 相談支援センター、相談窓口、お薬コーナー、入院支援(手続き、お薬確認、問 診)の部門が配置されています。個室対応とすることでプライバシーを保護し ながら情報収集や想いの傾聴を行い、患者ワンストップ形式で支援し、患者さ んの負担軽減が期待できます。患者さんからのご意見をいただきながら、よ り良い支援ができるように 改善を図っていきますので、皆さんからもお気 づきの点があれば是非お聞かせください。

置賜広域病院企業団では高度・急性期医療を担う総合病院と、初期医療や回復期医療を担うサテライト医療施設がそれぞれの機能を分担しながら、密接に連携して良質で安全な医療を提供してきました。総合病院では地域医療支援病院として地域の医療機関との紹介・逆紹介を円滑に進め、CT・MRI等画像診断依頼の受け入れ、24時間体制で救命救急センターを稼働し、地域の医療従事者に対する研修を実施しています。その中で医療連携・相談室ではさまざまな背景を持ち、多種多様な問題を抱えた患者さんに対してスタッフー同が連絡を密に取りながら丁寧に支援させていただいております。また、サテライト医療施設の南陽病院、長井病院では、訪問診療や訪問看護にも力を入れ地域包括ケア体制の中心施設として機能を発揮しています。今後はさらにサテライト医療施設との関係を深め、地域の医療機関のみならず介護・福祉施設、地域包括支援センター、訪問看護ステーション、薬局などとともに医療・介護の連携をさらに充実させていくことが重要だと考えています。皆様のさらなるご理解とご協力をお願いいたします。

令和6年度、医療連携・相談室の職員体制を紹介します。 当院医療連携・相談室は、仙道医療連携部長をはじめ、 医師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、事務職等、 31名の組織です。

今年度、新たなメンバーを迎え、在宅医療支援体制や 医療連携体制のさらなる充実を図っていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



〈医師紹介〉



仙道 大(せんどう だい)

医療連携部長(兼)副院長

- (兼)診療部長(内科系二)
- (兼)教育研修部長
- (兼)小児科統括科長
- (兼)医療連携·相談室長



高橋 潤
(たかはし じゅん)
医療連携部副部長
(兼)診療部長(総合診療科)
(兼)教育研修副部長
(兼)総合診療科科長



渡辺 晋一郎
(わたなべ しんいちろう)
医療連携部副部長
(兼)診療部長(内科系一)
(兼)内視鏡部長
(兼)教育研修副部長
(兼)消化器内科科長

(兼)内視鏡室長



鈴木 春芳(すずき はるよし)
医療連携部副部長
(兼)精神科医長

〈スタッフ紹介〉

連携部門



医事情報課長 (兼)医療連携・相談主幹 横山 ちはる



社会福祉士 定野 駿斗



事務 情野 はるみ





予約センタースタッフ

相談支援部門



看護師長 まがえず わかこ 寒河江 和加子



副看護師長書田 里美



認定看護師 (緩和ケア) ★大塚 千奈



精神保健福祉士 社会福祉士 飯澤 沙希

入院支援部門

退院支援部門



副看護師長 たかはし あっこ 髙橋 敦子



看護師 ^{おがさわら ち か こ} 小笠原 千香子



看護師 遠藤 俊子



看護師 たかばし ゆかり 高橋 紫



看護補助者 ★五十嵐 春美





看護師 伊藤 智秋 (4階西)



看護師 大熊 奈緒美 (4 階東)



精神科支援部門

看護師 佐藤 好恵 (6階西)



社会福祉士 吉田 文乃 (5 階東)



社会福祉士 長谷部 由佳 (7階東)



看護師 李佐亨 (7階西)



看護師 那須 康子 (退院支援専従)



社会福祉士 類負 広子 (6 階東)

置賜広域病院企業団 公立置賜総合病院

〒992-0601 山形県東置賜郡川西町 大字西大塚 2000 番地 TEL: 0238-46-5000 (代表)

ホームページ: www.okitama-hp.or.jp

医療連携 • 相談室 E-mail: renkei@okitama-hp.or.jp

医療連携・相談室 1 (退院支援・精神科・連携部門) FAX: 0238-46-5721

医療連携・相談室 2 (相談・入院部門) FAX: 0238-46-5030

予約センター(直通) TEL: 0238-46-5700 FAX: 0238-46-5722

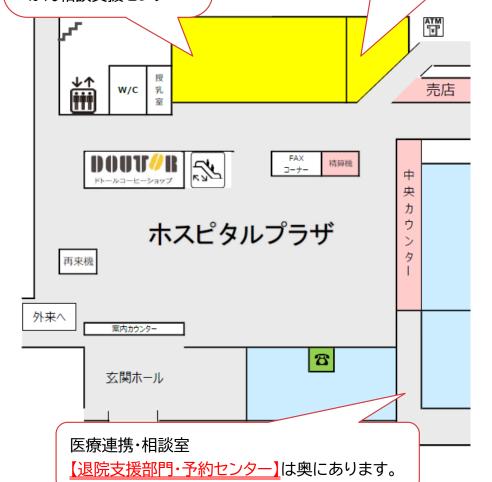
医療連携・相談室のご紹介

患者サポートセンター

- ·入院案内
- お薬コーナー
- ·相談窓口
- がん相談支援センター

医療連携·相談室

【入院支援部門·相談支援部門】



医療連携・相談室は、部門ごとに 3 つの部屋 (入院支援部門、退院支援部門、予約センター) に分かれています。別々の部屋での業務には なりますが、患者様の情報や開業医様、事業所 様からの連絡については常に情報共有の上、 対応しています。





令和6年2月には、新たに「患者サポートセンター」 が完成しました。患者サポートセンターは、従来患者 様に移動していただいて行っていた入院手続き、 体薬確認、入院前問診を一つの個室で行うことに より、患者様の移動の負担を軽減しました。また、 個室となったことでプライバシー性が向上していま す。

相談窓口、がん相談支援センターも患者サポートセンター内にございますので、ご活用ください。